遊YOU米 たわら新聞 第33号

遊佐町共同開発米部会広報部編集　平成22年5月

孫作業日誌

4 月から本田作業が本格的に始まりましたが、今年は鳥海山を背景に仕事が出来る日が少ない！ お年寄りも初めてという気象状況です。

不安ではあるが気合いを入れて本田作業開始です！！

堆肥散布⇨耕起⇨荒掻き･代掻き⇨田植え

床土準備･種まき･苗管理 ⇨ 並行作業で行います

今年の春作業は本当に天候不順に悩まされました。 4月の降雪や長雨の為、田んぼが乾かず機械が田んぼに入れない。耕起作業でトラクターが田んぼでぬがった（標準語に変換するとはまった？）りと、毎日そんな情報が耳に…。

堆肥散布で土作り

5月に入っても気温の変化が激しい、前日との温度差が大きくて苗と体調の管理が大変。苗も温度差が大きかったりすると、葉と根の温度差が生じて病気が発生しやすくなります。生き物と同じなんだと感じます。 農家の都合ではなく、天候や苗の生育に合わせて作業を行うのが農業なんですよ。

つぶやき…

天候不順で野菜の価格が上昇したりするとＴＶで出てくるのが室内栽培の野菜。人工灯を用いて土も使用しないから無農薬で安心安全しかも気象の影響を受けないと…。 否定はしないが百姓として自分は受け入れたくないです。そんな技術より、輸入に頼らない国内自給の農業システムを築いていくべきと考えます。土にまみれ、天候に左右され、水の大切さを知ってこその農業で、だからこそ産物のありがたみや大切さ知ってもらえるのだと思う。

500人メッセージ

荒生　慎太郎

27歳　袋地班

こんにちは！遊佐でお米を作っている荒生慎太郎といいます。家の米作りを手伝うようになってまだ間もないので、まだまだ分からない事ばかりですが、皆さんにおいしいお米を食べてもらうために頑張ります。応援して下さい！

遊佐町実験プロジェクト名募集

無農薬実験、３成分実験、菜種プロジェクト等共同開発米部会が行っている様々な実験事業を総称した遊佐が思い浮かぶプロジェクト名を募集しています。 採用とは別になんと今回はお勧め遊佐地酒をプレゼントします。

抽選で10名様に

遊佐地酒プレゼント

ハガキに①住所②氏名③電話番号④ブロック名を書いて送って下さい。
遊YOU米や「たわら新聞」の感想もそえて！（7月1日必着）

〒999-8301　山形県飽海郡遊佐町遊佐広表6-1
遊佐町共同開発米部会事務局（JA庄内みどり遊佐営農課内）
Tel.0234-72-3234　E-mail.yuyou@ja.midorinet.or.jp
URL.http://www.midorinet.or.jp/yuyou/